

AutoCrypt Security Analyzer

車載OSS脆弱性診断・SBOM管理ツール

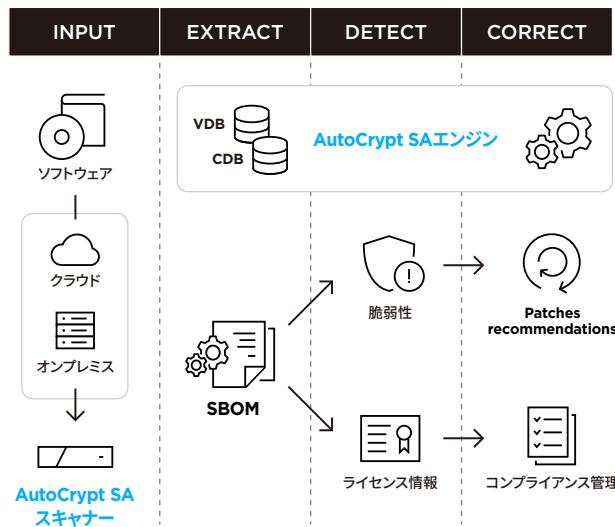
車載ソフトウェア開発におけるOSSライセンス違反とソースコードに潜む脆弱性の管理をサポートします。



自動車業界全般でソフトウェア定義型自動車(Software-Defined Vehicle)に対するニーズが高まり、車載システムの開発においてオープンソース・ソフトウェア(OSS)をはじめとするソフトウェア採用が拡大の一途をたどっています。昨今、OSSは企業の99%で積極的に活用されており、ソフトウェア・コードベース全体における75%以上がOSSで構築されています。

AutoCrypt Security Analyzer(アウトクリプト・セキュリティ・アナライザ)は、車載ソフトウェアの構成や出どころに対する詳細SBOM*及びセキュリティ脆弱性・ライセンス違反等のリスク管理を提供し、ソフトウェアサプライチェーンの安全性と透明性の確保をサポートします。

*SBOM (Software Bill of Materials)：ソフトウェア部品表



1. 正確で最新のSBOMを作成・提供

対象ソフトウェアで使用された全てのオープンソースコンポネントとライセンスリストを提供します。SPDX/CycloneDX標準SBOMフォーマットをサポートします。

2. コードスニペット単位での分析で、高い検出精度を実現

独自の特許技術(VUDDY,CENTRIS*)を活用し、ファイル及びコードスニペット単位での脆弱性分析を行い、検知精度向上を実現します。

3. ピンポイント方式によるパッチ適用を実現

影響を受けるOSSコンポーネント脆弱性のみをピンポイントで特定し、必要なパッチ情報を提供します。

4. ユーザ定義の脆弱性管理

ユーザ定義の脆弱コードをコンポーネント及び関数単位で作成することができます。検出された脆弱性に対するパッチリスト及び詳細ガイドを提供し、ユーザー側での対応を可能にします。

*関数単位分析 VUDDY US 10146532.B2

コンポーネント分析 CENTRIS 韓国 10-1568225

